

## 「市長記者会見」の概要

■日時 令和5年1月27日（金）午後1時30分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、読売新聞、長野市民新聞

■内容（プレスリリース）

1 こころの健康講座開催について

【質疑応答】

問 自殺予防が趣旨か。

回答 そのとおり。

問 第8波と言われている新型コロナウイルスの感染拡大も念頭に置いているのか。

回答 特に念頭に置いているわけではないが、そういう人も含めて広く申し込みをいただきたいと考えている。

問 事業の目的と開催頻度は。

回答 3月の全国一斉に自殺対策強化月間に先立ち開催するもので、毎年この時期に開催している。（昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止）

問 ゲートキーパーは資格とかはあるのか。

回答 特に資格は無いが、一般的に周りに注意を図り、自殺を防ぐ取り組みをしている人を総称している。

問 講師の丸山氏のプロフィールは。

回答 育児相談から不登校、引きこもり、精神障がいの方まで幅広く支援されている人。

2 千曲市武水別神社神官松田邸の開館について

【質疑応答】

問 開館にあたり、目玉となる古文書はあるのか。

回答 古文書は1万3000点あり、著名なものでは武田信玄や上杉景勝の古文書など戦国時代のもものが目玉となる資料と考えている。

問 入館料は。

回答 一般の方が300円で高校生が150円、中学生以下は無料となっており、千曲市の他の博物館と同額となる。

問 博物館としてオープンするの範囲は。

回答 建物の内部を公開するものは（松田家住宅）主屋と隠居屋となるが、他の建物も含め、敷地全体が博物館施設としてオープンする。

問 名称を（千曲市武水別神社神官）松田邸とした理由は。

回答 従来は「松田館」としていたが、明治30年の日本博覧図の名称が「松田穂並邸」となっていたことから、今回改めて名称を決定した。

問 今は県宝ではないということで良いか。

回答 焼損前は、主屋と斎館が県宝指定であったが、現在は指定解除されている。敷地は県の史跡として現在も指定されている。

問 3月25日の開館日は、オープニングイベントなどは考えているか。

回答 盛大なものではなく、関係者を中心としたオープニングイベント等を行う予定。詳細は今後検討する。

## ■市政全般について

### 【質疑応答】

○新型コロナウイルス感染症関連

問 新型コロナウイルス感染症が2類から5類に格下げとなるが、千曲市として準備していくことは。

回答 地元の医療機関との調整とワクチン接種など、具体的に協議や調査を行っていく必要があると考えている。

問 ワクチンの接種率低下に対する対策は。

回答 コロナ対策会議等で検討するが、重症化リスクを防ぐためにも、市としては今後もワクチン接種をお願いしていく。

終了 午後1時59分